

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年2月29日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年2月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【構外協力企業棟西側駐車場における車両からの油漏れについて】 原子力運転検査官が、構外協力企業棟西側駐車場に油らしきものを確認。 油の拭き取り、および、当該車両を搬出済み。 油が付近の側溝へ流入したが側溝内に留まっており、排水路への油の流れ込みはない。 原因は、駐車中車両の前方下部より、作動油が流れだしたものと推定。 なお、消防により「油脂類の漏えい」と判断。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G III	2月22日
2	<p>【ガレキ類収納容器詰替作業における協力企業作業員の負傷について】 協力企業作業員が、ガレキ類収納容器詰替作業において、金属ガラ入り容器の詰替作業の際、左手小指を金属ガラと金属ガラの中に挟んだ。 痛みがなかったことから作業を継続した。作業終了に伴い退域のため構内休憩所A棟にて装備を脱衣する際、左手小指下からの出血を確認。 救急医療室を受診した後、医療機関を受診し、挫滅創と診断。 なお、不休災害となっている。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G III	2月24日